

新型コロナウイルスをめぐる最新の動き(6月22日付)

在モンリオール日本国総領事館

●当館管轄州における感染者数等の現状(6月22日(月)15時現在, 各州政府 HP・記者会見から引用)

	陽性*	死亡	現在感染者数**	検査済(陰性)	入院者数
QC	54835 (+69)	5417 (0)	25912 (-115)	502807 (21日)	520 (-1) (内 ICU 患者: 57 (-4))
(MTL)	27057 (+15)	3329 (0)	-	-	-
NB	164 (0)	2 (0)	27 (0)	40663 (+173) ***	2 (0) (内 ICU 患者: 1 (0))
NS	1061 (0)	63 (+1)	0 (-1)	51242 (+131)	1 (-1) (内 ICU 患者: 0 (-1))
PEI	27 (0)	0 (0)	0 (0)	9947(+408)	0(0) (内 ICU 患者: 0 (0))
NL	261 (0)	3 (0)	0 (0)	16151 (+169) ***	0 (0) (内 ICU 患者: 0 (0))

(注: 括弧内は前日比)

*当館管轄州は「確定」「推定」の分類ではなく、「陽性(Positive)」「陰性(Negative)」のみの分類表記。但、ケベック州は確定数。

**「現状の感染者数」は、「累計陽性者数」から「治癒者数」と「死亡者数」を差し引いた数(=Active cases)。

***陽性数も含めた検査数の合計を表示していることに留意。

1 当館からのお知らせ等

◎(5月22日)伊澤総領事からのメッセージ

気候も快適になり、カナダは一年で一番良い季節を迎えつつありますが、皆様如何お過ごしでしょうか。依然として感染拡大が続くモンリオールですが、ケベック州政府は、来週以降、徐々に社会経済活動を再開させて行きます。来週からは通りに面した商店も再開されます。既にここ数日、以前よりも多くの市民が街に出てきているように感じます。自主隔離生活も長期になり、閉塞感のあるこの不便な状況から解放されたい気持ちは理解できますし、街に活気が戻ってくるのも楽しみです。既に感染が落ちついている大西洋州で制限解除が進むのも当然でしょう。その一方、抑制されつつあるとはいえ、依然として毎日数百名の感染者が出ているモンリオールにおいて、この時点で活動制限を緩めていくことが、感染にどのような影響を及ぼしていくのか見極めが必要だと思います。

今後感染がどのようなっていくのか予断は難しいですが、ケベックについて言えば、先般州の研究所が公表した見通しにもある通り、残念ながら感染が早期に収束する見通しは少なそうです。しかも制限解除によって市民間の接触も格段に増えることとなります。従って、今後しばらくの間、日常生活において、私たちはウィルスとの共生を余儀なくされることになると思います。その期間がどれ程になるのか分かりません。ケベックに住む私たちは、長期戦の覚悟で、ビジネスの仕方やお子様の就学等様々な面で、今後の生活を考えていく必要があります。

総領事館の活動は従来通りですが、まずは、来週以降の制限の段階的解除がどのような状況になるのか集中してフォローしていきます。これまで以上に街に市民が出てきますので、皆様におかれましても、十分な予防措置を講じて頂きたいと思います。

2 新型コロナウイルスに係る当館管轄州の報道ぶり等

※以下の情報は、報道ベースのものであり、当館が情報自体の正確性について保証するものではありません。

【1 カナダ全般】(※本日はトルドー連邦首相による記者会見で新型コロナウイルス関連の新しい発表はありませんでした。)

(1)(22日)国境開放を求める航空・観光業界に対し、トルドー連邦首相は時期尚早な動きは第2波到来を招くとし、外国人入国制限解除は急がない姿勢。

Pas de réouverture des frontières aux voyageurs internationaux en vue

<https://www.tvanouvelles.ca/2020/06/22/en-direct--justin-trudeau-fait-le-point>

(2)(22日)中国系カナダ人を対象とした世論調査:43%がパンデミック以来脅迫や嫌がらせを受け、30%が人種差別的な落書きやソーシャルネットワーク上の書き込みを見た。29%が、自分が周囲の健康と安全の脅威になっていると感じさせられ、60%以上が嫌なことに会わないよう行動を変えた。また半数以上が自分の子供が新学期に学校でいじめられることを心配している。

Sondage: les Sino-Canadiens victimes de racisme à cause de la pandémie

<https://www.lapresse.ca/covid-19/2020-06-22/sondage-les-sino-canadiens-victimes-de-racisme-a-cause-de-la-pandemie>

【2 ケベック州】

(1)(22日)本日よりコンサートホール、劇場、映画館、アリーナ等では屋内50人までの集まりと1.5メートルの対人距離が許可されるが、これら施設屋外(出入り口や行列)の対人距離は2メートルのままとなる。モントリオール圏では本日よりレストランや宗教施設での集まりが許可されるが、感染リスクがより大きいこれらの場所では対人距離2メートルを確保しなくてはならない。

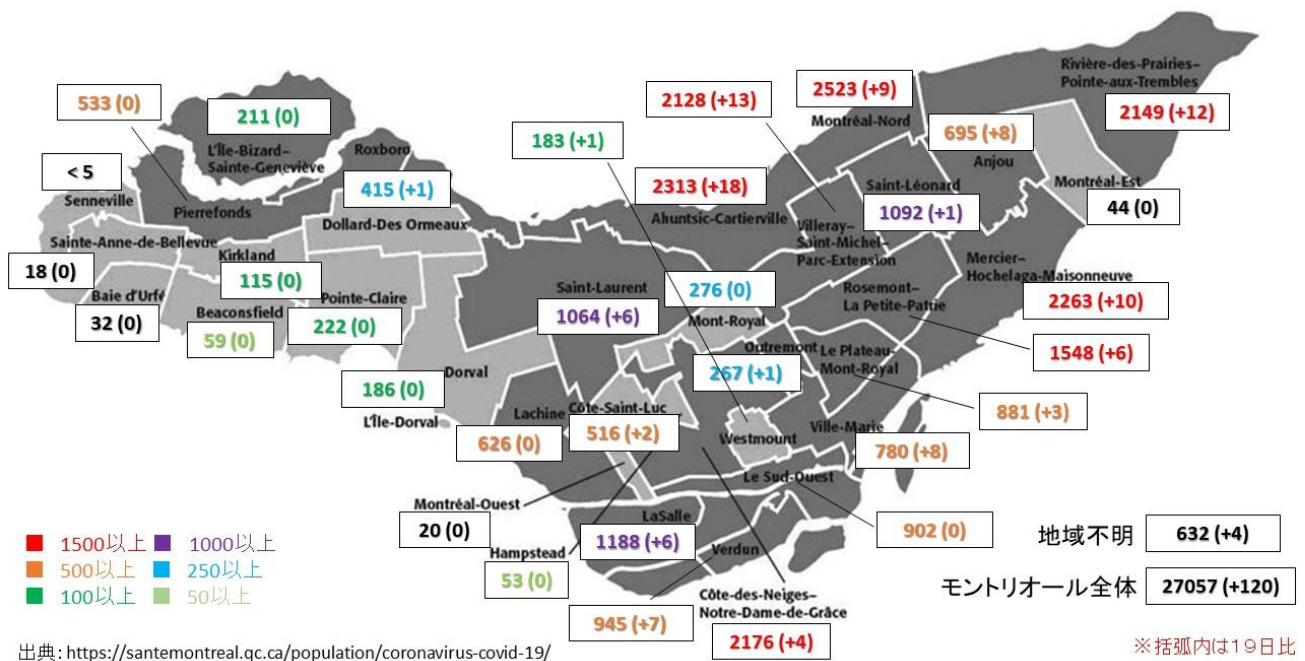
COVID-19: plusieurs assouplissements des mesures, surtout à Montréal

<https://www.lesaffaires.com/dossier/covid-19-tout-ce-qu-il-faut-savoir/covid-plusieurs-assouplissements-des-mesures-surtout-a-montreal/618436>

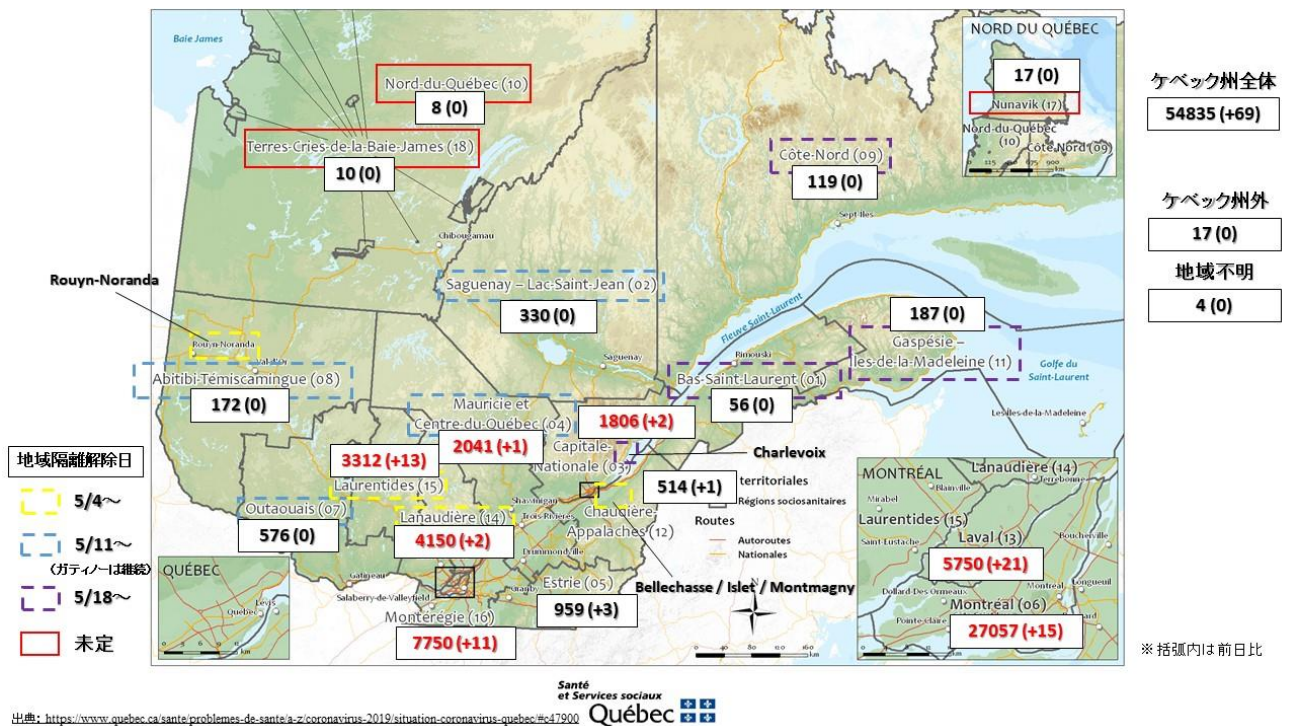
(2)(22日)ケベック州はパンデミックが始まった3月半ば以来、初めて新規死者数がゼロとなった。

COVID-19: aucun nouveau décès

<https://www.lapresse.ca/covid-19/2020-06-22/covid-19-aucun-nouveau-deces>



(参考: 6月21日18時現在モントリオール島地区別感染者数)



(参考: 6月21日18時現在ケベック州地域別感染者数)

【3 ノバスコシア州】

特になし。

【4 ニューブランズウィック州, プリンスエドワードアイランド州, ニューファンドランド・ラブラドール州】

ニューブランズウィック州

特になし。

プリンスエドワードアイランド州

(1)(22日)州政府は、保健局の規制により、休暇申請が止むを得ない労働者を対象に、無給の緊急休暇取得を可能にする法律を策定。雇用保障を促進する狙いで、3月16日まで遡って取得することができる。

New emergency leave available for Islanders unable to work during pandemic

<https://www.cbc.ca/news/canada/prince-edward-island/pei-legislature-emergency-leave-job-security-1.5619750>

(2)(19日)キング首相は、大西洋他州の首相の発言を受け、カナダ 全土に対し州境を開く構想については、先ずはAtlantic Bubble(大西洋4州の行き来を自由にするもの)を試験的に試すべきだと発言。

As N.B., N.S. discuss opening to the whole country, P.E.I. has cold feet

<https://www.cbc.ca/news/canada/prince-edward-island/atlantic-bubble-pei-covid-borders-1.5619925>

ニューファンドランド・ラブラドール州

特になし。

(了)